

〈東文研・ASNET共催セミナー〉

ボルネオ焼畑民の生計戦略

Livelihood strategies of swiddeners in Borneo island



森林と森の民
(撮影：寺内大左)

カリマンタン（ボルネオ島のインドネシア領）には豊かな熱帯林が存在し、そこでは焼畑民が森林資源に依存しながら生活を営んできた。

しかし、2000年以降、大規模な森林皆伐を伴う企業のアブラヤシ・プランテーション開発、石炭開発が展開されている。生活の大転換を強いるこれらの開発に焼畑民は、どのように対応しているのだろうか。

本セミナーではボルネオ焼畑民の生計戦略の実態を明らかにし、その生計戦略の実態から焼畑民の求める「よりよい生活」について考察する。

◆ 日 時： 2014年 5月 8日（木） 17:00-18:00

◆ 報告者： 寺内大左 氏（日本学術振興会 特別研究員）

◆ コメント： 池本幸生 氏（東京大学 東洋文化研究所 教授）

◆ 会 場： 東京大学 本郷キャンパス内 東洋文化研究所 1F ロビー

※ 参加無料（申し込みは不要です）

東文研・ASNET共催セミナー

東洋文化研究所とASNETは毎週木曜日の夕方にセミナーを開催しています。どなたでもご参加頂けます。皆様のお越しをお待ちしております。詳しくはこちら：<http://www.asnet.u-tokyo.ac.jp/>

東大ASNET

検索



東京大学

日本・アジアに関する教育研究ネットワーク

Network for Education and Research on Asia

